



事業名 離島・へき地のデータ・リソースを活用できる教員の養成 -小規模校教育に強い教員養成プラン-

事業の必要性

鹿児島県の教育課題（高大接続の現状）

・大学等進学率(48.2%)は低位にあり（全国平均61.9%、令和6年度学校基本調査）、県内でも都市部と地方の差が大きい。（鹿児島市：53.3%、離島域：41.7%）

教育振興基本計画

・政策13「経済的状況、地理的条件によらない質の高い学びの確保」の基本施策に「へき地や過疎地域等における学びの支援」が挙げられる。

小規模校の多さと教員配置に伴う課題 ・小学校の38.4%、中学校の37.1%がへき地に。中学・高校の臨時免許授与件数は全国1位。教員の資質向上に課題。

（離島・へき地×教育DX）による小規模校教育に強い教員養成システムの構築

鹿児島大学



鹿児島県
教育委員会

高校生対象の早期養成プログラム

県教育委員会高校教育課と連携し、教職に関心を持つ高校生を対象に実施

- ・県教委主催の高2夏トライゼミで「教師のいろは講座」を開催
- ・大学主催「高校生向け教職養成プログラム：Pathway To Becoming A Teacher」を提供

離島・へき地では、
オンデマンド+対面のハイブリッド開催

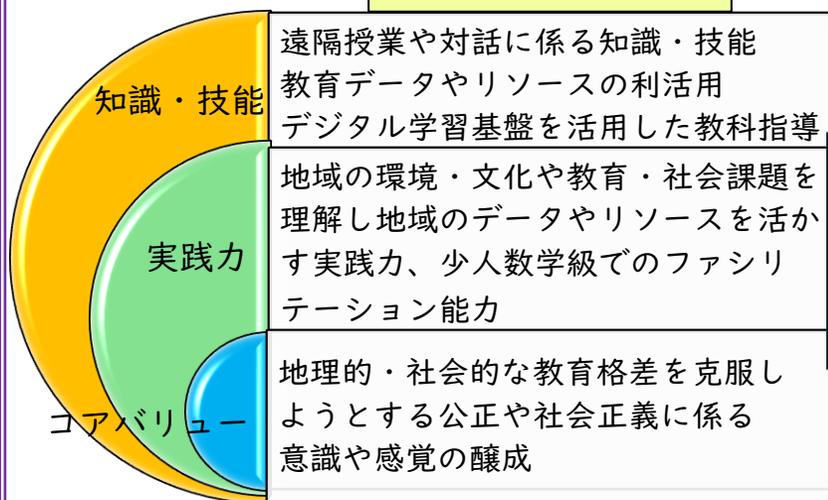
地域教員希望枠入試

- ・卒業・修了後に**鹿児島県の教員になる強い意志があること**を出願要件に
- ・「学校推薦型選抜Ⅱ」（初等教育コース一般〔地域教員希望枠〕定員9名）を実施
- ・高校生向け教職プログラム修了者は評価書の加点対象に

一般入試の合格者も実習を除く科目については履修可能

入学後カリキュラム

資質・能力の系統



対応

理論

実践

探究

入学後プログラム(科目群など)

AIと学校教育(新)、対話と教育(新)
少人数学級・複式学級の指導法、教育におけるICT活用、**未来の教員ステップアップ講座(CBTの利活用を含む)**

学校環境観察実習(鹿児島の地域環境や産業(SKLV)、離島へき地の学校状況を学ぶ)教育実習(離島での/との遠隔授業含む)

附属小の教育活動(遠隔含む)サポート
教職大学院生の遠隔授業参観とSA
実践演習コース課題(地域課題と教育)
小規模校での学校ボランティアetc.

連携による
開発・実施

取得免許(小学校教諭+実技系教科)

進学

推薦等

鹿児島大学教職大学院

在学中に学校の非常勤講師として勤務可

鹿児島県公立学校教員等
教員採用選考試験

評価・改善

鹿児島県地域教員育成
協議会(仮称)の設置

卒後支援と追跡調査

コーディネーター
による支援・協働

県内高等教育機関が加盟する「大学地域コンソーシアム鹿児島」での展開を検討